

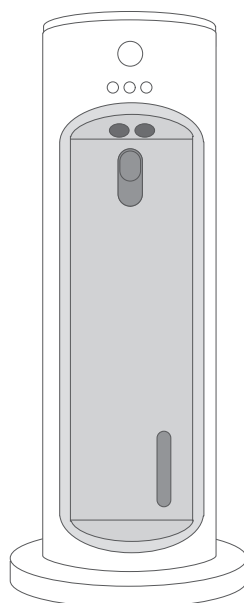
# AiMY AUTO DISPENSER

エイミー 自動消毒液噴霧器

AIM-AD35

取扱説明書

保証書付



# AiMY AUTO DISPENSER

エイミー 自動消毒液噴霧器 AIM-AD35

|                 |     |
|-----------------|-----|
| 安全にお使いいただくために   | 02  |
| 各部の名称とはたらき      | 06  |
| ご使用前に           | 07  |
| 使い方             | 11  |
| お手入れ／メンテナンスについて | 13  |
| 保管のしかた          | 14  |
| 廃棄について          | 14  |
| オプション品・消耗品のご案内  | 14  |
| 仕様              | 15  |
| 故障かな？と思ったら      | 15  |
| 点検について          | 16  |
| 保証とアフターサービス     | 17  |
| 保証書             | 裏表紙 |

このたびは、エイミー自動消毒液噴霧器をお買い上げいただき、  
ありがとうございました。  
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。  
とくに「安全にお使いいただくために」は必ずお読みください。  
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。



## 安全にお使いいただくために

本製品は安全を十分に考慮して設計されていますが、取り扱いを誤ると大きな事故につながる場合があります。お使いになる前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

### 警告/注意表示について



取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。



取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害※の発生が想定される危害・損害の程度。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

### 安全記号について

この取り扱い説明書では、安全に関する警告や注意を記載する場合、次の3種類の記号を併記して注意を促しています。



中の絵や近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。



中の絵や近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。



中の絵や近くの文で、注意を促す内容を示します。

## 使用者に関する注意

### 警告



必ず守る

#### 本製品は風雨の当たらない室内で使用する(室内専用)

感電や発火、故障の原因になります。



禁止

#### 噴霧部やセンサー部をのぞきこまない

消毒液が目や口にかかり、けがや体調不良をおこすおそれがあります。  
目に入った場合はすぐに水道水で洗い流し、医師の診察を受けてください。



禁止

#### 手指用の消毒以外の目的で使用しない

事故やけが、故障の原因になります。  
とくに劇物や毒物を使用すると危険です。  
(消毒液についてはP4を参照)



禁止

#### 飲用として使用しない(飲用厳禁)

消毒液を飲んだり吸ったりしないでください。  
けがや体調不良をおこすおそれがあります。  
誤って飲んだ場合はすぐに吐かせてください。



禁止

#### センサー感知範囲内に手以外を差し出さない

意図しない部分に消毒液がかかり、事故やけがのおそれがあります。



禁止

#### 本体に異常があるときは使用しない

感電や発火、事故の原因になります。



禁止

#### 乾電池が液もれしたときは、素手でさわらない

けがや体調不良をおこすおそれがあります。  
液が目に入った場合はすぐに水道水で洗い流し、医師の診察を受けてください。



禁止

#### 可燃物やストーブなど火気の近くで使用したり、たばこや火気を本体に近づけない(火気厳禁)

火災の原因になります。



禁止

#### 消毒液のぬれた手は火気に近づけない

手についたアルコールに引火し、やけどや火災の原因になります。



分解禁止

#### 分解・改造・修理をしない

火災や感電、けがのおそれがあります。  
修理はお買い上げ販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

### 注意



必ず守る

#### 必ず単3形アルカリ乾電池4本もしくは専用ACアダプター(型番:K12S060175J)を使用する

発火やショート、故障の原因になります。



必ず守る

#### 乾電池の取扱いは下記の項目に注意する

- ・乾電池に表示している注意内容を守る
- ・乾電池の⊕⊖極を確かめ、正しく入れる
- ・新旧・異形の乾電池は混用しない
- ・使い切った乾電池はすぐに取り外す
- ・使用推奨期限内の乾電池を使用する
- ・乾電池をショート・分解・火気に入れるなどしない

乾電池の発熱・破裂・液もれによる、けがや周囲破損、故障の原因になります。



必ず守る

#### 使用時以外は必ず本体の電源を切り、乾電池を取り外す

乾電池の液もれや故障の原因になります。



必ず守る

#### 子供だけで使用したり、幼児やベットの手の届く場所で使用・保管はしない

事故やけがのおそれがあります。



必ず守る

#### 不安定な場所に設置しない

使用中、ボトルの消毒液が減るにつれて本体が倒れやすくなり、落下や転倒してけがや故障の原因になります。



必ず守る

### 消毒液がこぼれたらふき取る

本体や床、壁などに消毒液が付着した場合は、すぐにふきんなどでふき取ってください。変形・変色・変質の原因になります。また、感電や引火のおそれがあります。



必ず守る

### ボトル脱着時は下記の事項に注意する

- ・本体の電源を切る
- ・ボトルを落下させないようにしっかり持つ
- ・本体とボトルの間に指を挟まないように注意する

事故やけがのおそれがあります。



必ず守る

### 消毒液補給時は下記の項目に注意する

- ・本体の電源を切る
- ・ボトルの容量を超えて消毒液を入れない
- ・消毒液を勢いよく注がない
- ・顔を近づけず、付属のろうとを用いてゆっくりと注ぐ
- ・消毒液のあふれ、こぼれの無いように注意する
- ・消毒液がこぼれた場合は、すぐにふきんなどでふき取る

変形・変色・変質の原因になります。また、感電や引火のおそれがあります。



必ず守る

### 本体を移動するときはボトルを取り外す

事故やけがのおそれがあります。



必ず守る

### お手入れするときは、必ず本体の電源を切り、乾電池を取り外す

感電やけがのおそれがあります。



禁止

### 本体を落としたり、強い衝撃を与えない

事故やけが、故障の原因になります。



禁止

### 本体に水をかけたり、ぬれた身体で使用しない

感電やショート、故障の原因になります。



禁止

### 犬や猫などのペットが触れる場所に設置しない

誤って消毒液を噴霧したり、本体が転倒・落下するなど、事故やけがのおそれがあります。



禁止

### お手入れにはベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・漂白剤などは使用しない

変形・変色・変質の原因になります。また、感電や引火のおそれがあります。



禁止

### 直射日光の当たる場所で使用しない

変形・変色・変質や故障の原因になります。



禁止

### お風呂場などの水のかかりやすい場所や湿気の多い場所での使用・保管はしない

火災や感電、故障の原因になります。

## 消毒液に関する注意



注意



必ず守る

### 手指消毒液のみ使用する

- ・アルコールの含有が85%以上の消毒液は使用しない
- ・有効塩素濃度が100ppm以上の次亜塩素酸水は使用しない
- ・電解水・アルカリイオン水・次亜塩素酸ナトリウムなど強アルカリ性の液体は使用しない

事故やけが、故障の原因になります。



必ず守る

### ジェル等の粘度の高い消毒液は、オプション品のジェルノズル(別売)を使用する

付属の消毒液ノズルでジェル等を使用すると、本体故障の原因になります。また、保証期間内であっても無料修理を受けられなくなります。

## 専用ACアダプター(別売)に関する注意

### ⚠ 警告



必ず守る

**必ず交流100Vで使用する  
また、専用 ACアダプター以外は使用しない**

発火やショート、故障の原因になります。



必ず守る

**電源プラグ、DCプラグは根元まで  
確実に差し込む**

感電や発熱による火災の原因になります。



必ず守る

**電源プラグや DCプラグに付いたホコリは定期的に乾いた布で掃除する**

ホコリが付着すると漏電火災の原因になります。



禁止

**電源コードに負荷をかけたり、傷つけたりしない**

電源コードやプラグの誤った取り扱いは、電源コードに負荷をかけたり、傷つけたりすることによる感電や火災の原因になります。次のことをお守りください。

- ・電源コードを加工したり傷つけたりしない。
- ・電源コードを熱器具に近づけない。
- ・電源コードの上に重いものを乗せたり、無理に曲げたり引っ張ったり、ねじったりしない。
- ・電源コードが傷ついていた、電源コンセントへの差し込みがゆるんでいるときは使用しない。
- ・電源コンセントから電源プラグを抜くときはコードを引っ張らず、必ずACアダプターを持って抜く。
- ・電源コードを本製品に巻きつけない。
- ・電源コンセントや配線器具に、たこ足配線等で定格を超える使いかたはしない。

電源コードが破損した場合は、お買い上げ販売店に点検・修理を依頼してください。



ぬれ手禁止

**ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない**

感電の原因になります。

### ⚠ 注意



プラグを抜く

**動かなくなったり、異常を感じた場合は、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く**

漏電やショートなどによる感電や火災の原因になります。お買い上げ販売店に点検、修理を依頼してください。



プラグを抜く

**長時間使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜く**

絶縁劣化になり、感電や漏電火災の原因になります。



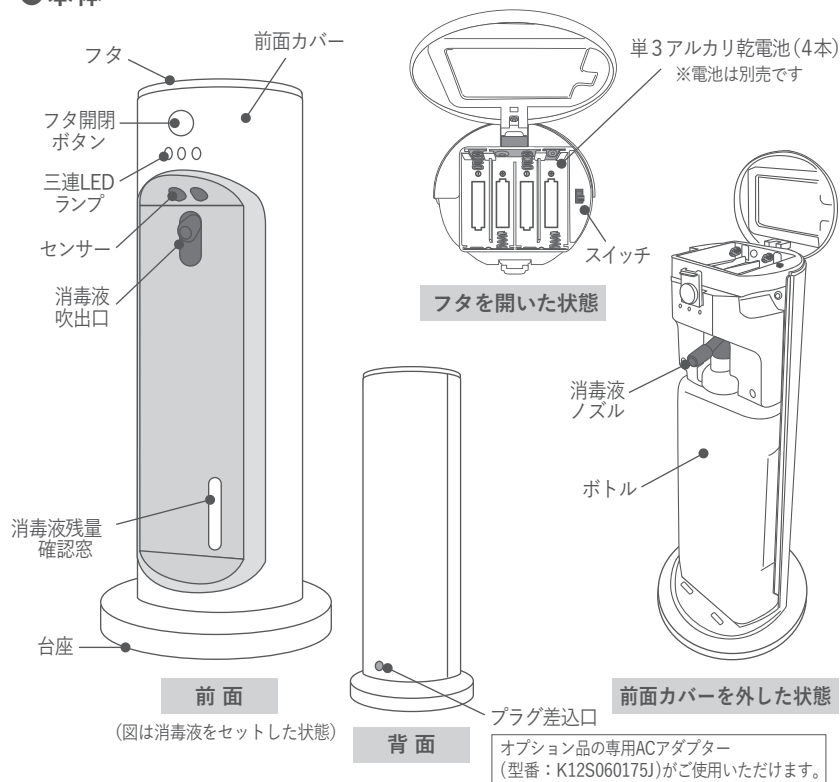
プラグを抜く

**お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く**

電源プラグがコンセントに差し込まれたままだと、火災や感電の原因になります。

## 各部の名称とはたらき

### ●本体

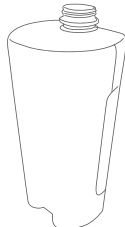


### ●付属品 ※本製品に消毒液は付属していません

・消毒液ノズル  
(本体内蔵)



・ボトル  
(本体内蔵)

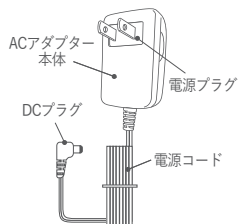


・ろうと



### ●オプション品 (別売)

・専用ACアダプター  
(型番: K12S060175J)



・ジェルノズル



## ご使用前に



- ・ 本体近くに火気が無いことを確認してください。
- ・ 本体前方に障害物があると、センサーが正しく反応しない場合があります。付近の障害物でセンサーが誤作動しないことを確認してください。
- ・ 消毒液の噴霧により棚や床がぬれて変色するおそれがあります。敷物などを敷いてご使用ください。
- ・ 人が頻繁に通る場所から十分な距離をとって、水平な場所へ設置してください。

## 消毒液をセットする



**消毒液のぬれた手は火気に近づけない**

手についたアルコールに引火し、やけどや火災の原因になります。



**手指消毒液のみ使用する**

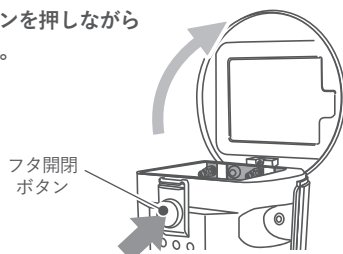
- ・ アルコールの含有が85%以上の消毒液は使用しない
- ・ 有効塩素濃度が100ppm以上の次亜塩素酸水は使用しない
- ・ 電解水、アルカリイオン水、次亜塩素酸ナトリウムなど強アルカリ性の液体は使用しない

事故やけが、故障の原因になります。

**ジェル等の粘度の高い消毒液は、オプション品のジェルノズル(別売)を使用する**

付属の消毒液ノズルでジェル等を使用すると、本体故障の原因になります。  
また、保証期間内であっても無料修理を受けられなくなります。

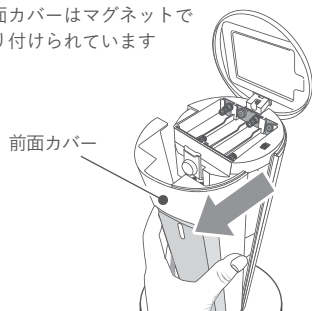
- ① フタ開閉ボタンを押しながら  
フタを開ける。



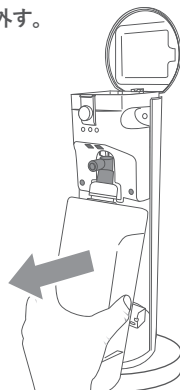


② 前面カバーを取り外す。

※前面カバーはマグネットで  
取り付けられています



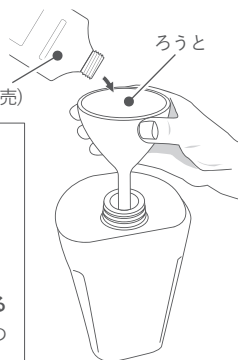
③ ボトルを取り外す。



④ ボトルの消毒液ノズルを取り外し、付属のろうとを  
使用して消毒液をボトルに入れる

ろうとは右図のように水平にしてご使用ください。

消毒液(別売)



消毒液補給時は下記の事項に注意する

- ・本体の電源を切る
- ・ボトルの容量を超えて消毒液を入れない
- ・消毒液を勢よく注がない
- ・顔を近づけず、付属のろうとを用いてゆっくりと注ぐ
- ・消毒液のあふれ、こぼれの無いように注意する
- ・消毒液がこぼれた場合は、すぐにふきなどでふき取る

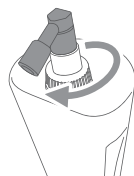


注意

変形・変色・変質の原因になります。また、感電や引火の  
おそれがあります。

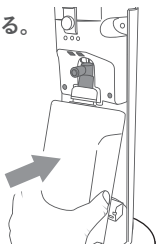
⑤ ボトルに消毒液ノズルを取り付ける。

消毒液がこぼれないようしっかりと  
閉めてください。



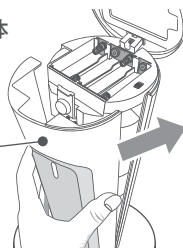
⑥ ボトルを本体に取り付ける。

消毒液ノズルを先に入れて  
ください。



⑦ 前面カバーを本体  
に取り付ける。

前面カバー



## 乾電池をセットする

必ず単3形アルカリ乾電池4本もしくは専用ACアダプター（型番:K12S060175J）を使用する

発火やショート、故障の原因になります。



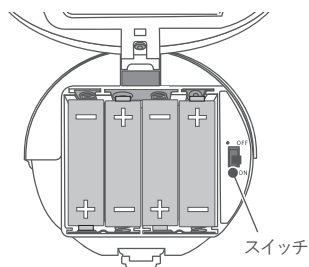
乾電池の取扱いは下記の項目に注意する

- ・乾電池に表示している注意内容を守る
- ・新旧・異形の乾電池は混用しない
- ・使用推奨期限内の乾電池を使用する
- ・乾電池の $\oplus$  $\ominus$ 極を確かめ、正しく入れる
- ・使い切った乾電池はすぐに取り外す
- ・乾電池をショート・分解・火気に入れるなどしない

乾電池の発熱・破裂・液もれによる、けがや周囲破損、故障の原因になります。

① 右図のように乾電池の $\oplus$  $\ominus$ 極を正しくセットする。

② フタを閉める。



## 専用ACアダプター（別売）をセットする

必ずAC100Vで使用する

また、専用ACアダプター（型番:K12S060175J）以外は使用しない  
発火やショート、故障の原因になります。



電源プラグ、DCプラグは根元まで確実に差し込む  
感電や発熱による火災の原因になります。

電源プラグやDCプラグに付いたホコリは定期的に乾いた布で  
掃除する

ホコリが付着すると漏電火災の原因になります。

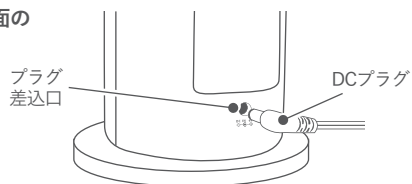


ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電の原因になります。

電池を使わず、コンセントに専用ACアダプターを接続してご使用できます。

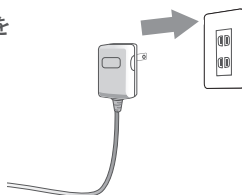
- ① 専用ACアダプターのDCプラグを本体背面の  
プラグ差込口に差し込む。

根元まで確実に差し込んでください。



- ② コンセントに専用ACアダプターの電源プラグを  
差し込む。

根元まで確実に差し込んでください。



# 使いかた

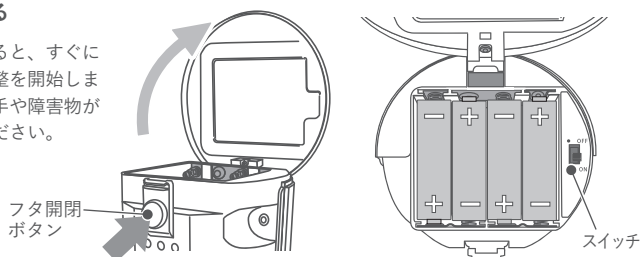
本製品を安全にご使用いただくために、下記の点にご注意ください。



- ・本体近くに火気が無いことを確認してください。
- ・本体前方に障害物があると、センサーが正しく反応しない場合があります。付近の障害物でセンサーが誤作動しないことを確認してください。
- ・消毒液の噴霧される方向に消毒液がかかって困るものを置かないでください。
- ・犬や猫などのペットが触れる場所に設置しないでください。
- ・センサーセンサー感知範囲内に手以外を差し出さないでください。
- ・吹出口やセンサー部をのぞきこまないでください。
- ・消毒液の噴霧により棚や床がぬれて変色するおそれがあります。敷物などを敷いてご使用ください。

## ① フタ開閉ボタンを押しながらフタを開き、電源スイッチを入れる

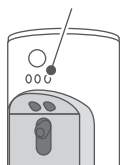
※電源スイッチを入れると、すぐにセンサーが作動し調整を開始します。センサー前方に手や障害物が無いようにご注意ください。



## LED表示について(通常時)

本製品は三連LEDランプによって現在の状態を示します。

三連LEDランプ  
○○○  
青 緑 赤



| LEDの表示                         | 表示の内容                                                                                    |
|--------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>LEDが数十秒急速点滅</b><br>スイッチON直後 | 本体センサーが調整をしています。<br>センサー調整中はセンサー感知範囲内にもはや手を差し出さないでください。<br>緑のLED点滅が遅くなったら(約2秒に1回)準備完了です。 |
| <b>緑のLEDが点滅</b><br>待機状態        | 通常の待機状態です。(約2秒に1回点滅)                                                                     |
| <b>青のLEDが点滅</b><br>待機状態        | 消毒液噴霧時に青のLEDが点滅します。                                                                      |

## LED表示について(異常時)

本体異常時には、以下の通りLEDランプを表示します。

| LEDの表示                      | 表示の内容                                                                                                                                   |
|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 赤のLEDが点滅<br>電池交換            | 乾電池の電池残量残り少なくなっています。<br>新しい乾電池に交換して下さい。(乾電池の交換方法：P.9)                                                                                   |
| 3つのLEDが<br>同時点滅<br>センサー調整異常 | 電源スイッチをONにした後、センサー調整中に障害物を検知し、エラーとなっております。センサー調整中はセンサー感知範囲内にもはや手などの障害物が入らないようにご注意ください。<br>異常解除のため電源スイッチを一度OFFにして障害物を取り除いた後、再度ONにしてください。 |

② センサー感知範囲内に手をかざし、消毒液を自動噴霧する。

③ 緑のLEDが急速点滅し、自動でセンサーを調整します。  
調整が終了すると点滅が遅くなります。(約2秒に1回)



④ 消毒液を手で受け入れた後は、以下の要領に従って  
手指全体に消毒液が行き渡るように、乾くまですり込む。

- |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                    |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1 </p> <p>2 </p> <p>3 </p> <p>4 </p> | <p>5 </p> <p>6 </p> <p>7 </p> <p>8 </p> | <p>噴霧する消毒液を、指を曲げながら適量手に受ける。</p> <p>手の平と手の平をこすり合わせる。</p> <p>指先・指の背をもう片方の手の平でこする。(両手とも行う)</p> <p>手の甲をもう片方の手の平でこする。(両手とも行う)</p> <p>指を組んで両手の指の間をこする。</p> <p>親指をもう片方の手でねじりこする。</p> <p>両手首まで丁寧にこする。</p> <p>乾くまですり込む。</p> |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## お手入れ／メンテナンスについて

性能を維持するために、必ず定期的なお手入れとメンテナンスをおこなってください。

### 本体の掃除

- ① 電源スイッチを切り、乾電池を取り外す。  
※ACアダプター使用時は電源プラグとDCプラグを抜く。
- ② 本体の汚れは乾いたやわらかい布でふき取る。
- ③ 汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤をしみこませた布をよく絞ってふきとり、柔らかい布でからぶきする。ただし、本体内部に水などが入らないようご注意ください。
- ④ 自然乾燥させ、よく乾かす。



**警告**

お手入れするときは、必ず本体の電源を切り、乾電池を取り外す  
感電やけがのおそれがあります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電の原因になります。



**注意**

お手入れにはベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤、漂白剤などは  
使用しない  
変形・変色・変質の原因になります。また、感電や引火のおそれがあります。

### 設置場所のお手入れ

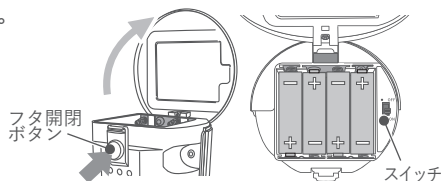
霧状の消毒液を噴霧しているため、定期的に設置場所付近の壁・床・棚などをふきんなどでふいてください。

消毒液の付着を放置すると変色や変質の原因になります。

### 乾電池の交換

待機状態で赤いLEDが点滅していたら電池交換のサインです。

- ① 新しい単3形アルカリ乾電池4本を準備する。
- ② フタ開閉ボタンを押しながらフタを開け、電源スイッチを切り、乾電池を取り外す。
- ③ 新しい乾電池の取付方法はP.9「乾電池をセットする」をご参照ください。



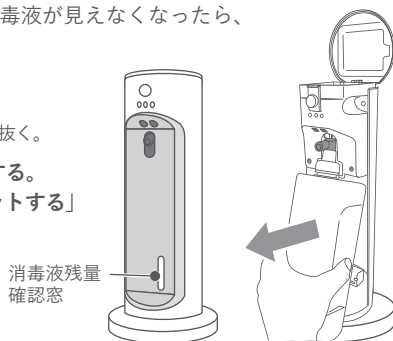
**注意**

新しい乾電池と使用した古い乾電池を混ぜて使用しない  
乾電池の発熱・破裂・液もれによる、けがや周囲破損、故障の原因になります。

## 消毒液の補充

前面の透明部分（消毒液残量確認窓）から消毒液が見えなくなったら、消毒液補充のサインです。

- ① 電源スイッチを切り、乾電池を取り外す。  
※ACアダプター使用時は電源プラグとDCプラグを抜く。
- ② 本体からボトルを取り出し、消毒液を補充する。  
ボトルの取り出し方法はP7-8「消毒液をセットする」  
をご参照ください



## 保管のしかた

- ・お手入れ後は直射日光の当たらない場所でしっかり自然乾燥させてから保管する。
- ・湿気が少なく直射日光の当たらない場所で保管する。
- ・長期間保管する場合は、汚れやほこりが付着しないようカバーなどを掛けて保管する。

## 廃棄について

地球環境保護のため本製品を廃棄するときは、そのまま放置しないで各自治体の取り決めに従ってください。詳しくはお住いの地方自治体にお問い合わせください。

## オプション品・消耗品のご案内 <https://www.aimy-net.com/>

本体に使用可能なオプション品や消耗品をご希望の際は、AiMY公式サイトまたはお客様相談窓口（P.17）へお問い合わせください。

| オプション品名   | 備考                                                   |
|-----------|------------------------------------------------------|
| 専用スタンド    | 組み立て式（型番：AIM-ADST02）                                 |
| ジェルノズル    | ジェルなどの粘度の高い消毒液をご使用できます。                              |
| 専用ACアダプター | コンセントに接続してご使用できます。<br>電源コード長さ：約2.0m / 型番：K12S060175J |

| 消耗品名   | 備考                 |
|--------|--------------------|
| 消毒液ノズル | 破損・紛失したとき          |
| ボトル    | 破損・紛失したとき、汚れがひどいとき |

## 仕様

|       |                                                      |
|-------|------------------------------------------------------|
| 商品名   | エイミー 自動消毒液噴霧器                                        |
| 型番    | AIM-AD35                                             |
| 使用電源  | 乾電池：DC6V（単3形アルカリ乾電池4本/別売）<br>外部電源：DC6V（専用ACアダプター/別売） |
| 外形寸法  | （約）幅130×奥行130×高さ300mm                                |
| 質量    | 約0.6K g（乾電池・消毒液を除く）                                  |
| 材質    | ABS樹脂、ポリプロピレン                                        |
| ボトル容量 | 約750ml                                               |

## 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、もう一度次の項目をお確かめください。それでも調子が悪い場合は、ただちに使用を中止し、お買い上げ販売店、または当社にお問い合わせください。

| こんな時は                       | 原因                                                                                                                                                                                | 対処                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 消毒液が出ない<br>（LEDが点滅・点灯していない） | <ul style="list-style-type: none"><li>・乾電池が正しい向きに入っていない。</li><li>・電池の残量がない。</li><li>・電源スイッチが OFF になっている。</li></ul>                                                                | <ul style="list-style-type: none"><li>・乾電池を正しくセットしてください。（P.9）</li><li>・新しい電池に入れ替えてください。（P.9）</li><li>・電源スイッチONにしてください。（P.9）</li></ul>                                                                                                                                 |
| 消毒液が出ない<br>（緑のLEDが点滅している）   | <ul style="list-style-type: none"><li>・初めて使用されるとき、ノズルに消毒液が満たされていない。</li><li>・ボトルが空になっている。</li><li>・ボトルが正しくセットされていない。</li><li>・消毒液ノズルが破損している。</li><li>・手がセンサーに近すぎて反応しない。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・新しいノズルを使用されるときは、3回程度動作させてください。</li><li>・消毒液を補充してください。（P.7-8）</li><li>・ボトルを正しくセットしてください。（P.8）</li><li>・正しく噴霧動作をしているのに消毒液が出ない場合、消毒液ノズルが破損している可能性があります。新しい部品に交換してください。（P.14）</li><li>・センサーから少し手を離して再度手を差し出してください。（P.12）</li></ul> |
| 消毒液が出ない<br>（LEDが急速点滅している）   | <ul style="list-style-type: none"><li>・電源スイッチを入れた後、センサーの調整ができていない。</li></ul>                                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"><li>・数十秒間センサーの調整をおこないません。緑色のLEDの点滅が遅く（2秒に1回）なってからご使用ください。（P.11-12）</li></ul>                                                                                                                                                        |



| こんな時は                | 原因                                         | 対処                                          |
|----------------------|--------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 三色全てのLEDが点滅している      | ・電源スイッチを入れた後、センサー感知範囲内に障害物が侵入し調整エラーとなっている。 | ・電源スイッチを切り、障害物を取り除いた後、再度電源を入れ直してください。(P.12) |
| 電源を入れた後、赤いLEDが点灯している | ・乾電池の電池残量が少なくなっている。                        | ・新しい乾電池に入れ替えてください。(P.8)                     |

## 点検について

しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常に動作することを確認してください。

|                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                |                                                                             |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
|  <p>愛情点検</p> | <p><b>こんな症状はありませんか</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源コードやプラグが異常に熱い</li> <li>●電源コードに深い傷や変形がある</li> <li>●焦げ臭いにおいがする</li> <li>●動作中に異常な音や振動がする</li> <li>●スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある</li> <li>●その他異常や故障がある</li> </ul> | <p>以上のような症状の場合は、故障や事故防止のため、ご使用を中止し電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。</p> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|

# 保証とアフターサービス

## ■ 保証について

### (1) 保証書(裏表紙)

保証書はお買い上げ販売店で所定事項を記入しお渡し致します。所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ大切に保管してください。

### (2) 保証期間中の修理について

保証書の記載内容に従って修理をいたします。保証期間中でも有料になる場合もありますので、保証書の内容をよくお読みください。

### (3) 保証期間経過後の修理について

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご希望により有料で修理いたします。費用など詳しいことは、お買い上げ販売にご相談ください。

### (4) 本製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### (5) 部品の消耗による部品交換およびメンテナンスの費用は、保証期間内でも有料となります。

## ■ アフターサービスについて

ご使用中に異常が生じたときは、ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理を依頼してください。アフターサービスをお申し付けの際は、下記内容をお知らせください。

型番 …… AIM-AD35  
故障状態 …… できるだけ詳しく  
ご氏名・ご住所・お電話番号

## ■ 送料規定

保証期間中の修理品の送受方法について、弊社では原則センドバック方式（お客様にて弊社修理窓口へ発送いただく方法）とさせていただきます。

**往路：お客様負担 / 復路：弊社負担**

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げ販売店または「お客様相談窓口」へお問い合わせください。

## ■ お客様相談窓口

ナビダイヤル(携帯OK) 全国どこからでも市内通話料でOK

 **0570-081-634**

【受付時間】 祝日を除く月～金 10:00～17:00 (都合によりお休みさせていただく場合がございます)

※お客様が加入されている電話(NTT以外の一般回線、PHS、およびIP電話など)によっては、ご利用できない場合がございます。その場合、下記電話番号へお掛けください。

株式会社ツカモトコーポレーション エイム事業部

TEL: 03-3279-1511・1512 FAX: 03-3279-1515 〒103-0023 東京都中央区日本橋 1-6-5

# 保証書

持込修理

エイミー 自動消毒液噴霧器 AIM-AD35

ご購入日 . . .

保証期間：お買い上げ日より1年間

## お客様

お名前

TEL

ご住所 〒

## 販売店

修理メモ

この保証書は、本書記載内容で無料修理させていただくことをお約束するものです。  
本書は再発行しませんので、大切に保管してください。  
通信販売等で購入された場合は、商品の送り状に記載された着荷日をお買い上げ日とさせていただきます。  
販売店欄に記入のない場合は、お買い上げの販売店にお申し出いただき、記入を受けてください。

- 取扱説明書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
  - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による損傷。
  - お買い上げ後の輸送、落下等による損傷。
  - 火災、浸水、不慮の事故、その他天災による損傷。
  - 一般家庭用以外（業務用）に使用された場合の故障または損傷。
  - 指定外電源（電圧、周波数）使用による損傷。

4. お客様の個人情報のお取り扱いについて  
お客様よりお知らせいただいた氏名、住所などの個人情報は、当社商品のご相談への対応や修理及びその確認などに利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

製造販売元：株式会社ツカモトコーポレーション エイム事業部

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-6-5

TEL.03-3279-1511・1512 FAX.03-3279-1515 [www.tsukamoto-aim.co.jp](http://www.tsukamoto-aim.co.jp)



2021年10月 初版 発行